

1月12日 日曜日 にちようび

社会福祉法人梅の里 あいの家

販売品

手芸品、ロウソク作品、木工作品、陶芸作品

障害者支援施設 あいの家  
利用者が生きがいや楽しみを持って生活が送れるように、1人1人の可能性を大切にします

デイサービス あいの家  
1人1人の個性を皆で理解、尊重、共有し、「できる事」「楽しめる事」「安心できる場所」の提供を通して、社会参加へのお手伝いをします



利用者さまが心をこめて作った作品になります。ぜひ手に取ってみてください。

ライフステーション樹もれび・樹林

販売品 「エコスポンジ」



油の始末やフライパンのチョイ拭き、シンクや窓ふきにだって使えて便利なアイテムです！

作り方

- ① 新聞紙をシュレッダーで細かくします。
- ② 決まった分量をパックに詰めます。
- ③ アイロンでパックの口を閉じ完成です！！

■ライフステーション樹林

障害を持った方が安心して生活できる事業所を目指して取り組んでいます。主に身体に障害のある方の活動班「クラブ班」と、知的に障害のある方の活動班「ワーク班」で編成されています。今何をすべきかをご家族と一緒に考え、将来に向けてご本人、ご家族、事業所が「共に歩む」を心掛けて支援しています。日々の活動としては、どちらの班も外活動が多く、毎日ウォーキングに出かけています。また、生活介護事業所ですが、社会参加として作業にも取り組み、短い時間ですがコトツツと製品作りにも励んでいます。お一人お一人に合った、得意とする作業にチャレンジし、全員が何らかの作業が出来るようになっていきます。余暇支援にも力を入れており、様々なイベント、外出も楽しんでいます！

ホームページ <https://daichi.care/kirin/>



■生活介護事業所 ライフステーション樹もれび

主に知的に障害のある方が利用されており、皆さんが安心して生活できる事業所を目指して取り組んでいます。個性や特性を考慮した少人数での班編成とし、お一人おひとりに合わせた支援を心がけるように展開しています。同時に、集団で生活していくことのメリットも活かし、社会性や自律を学ぶ場にもなっています。エコスポンジを作っている「エコ班」では、手回しシュレッダーを使った作業など、同じ作業工程が継続できる活動を心がけています。裁断された紙はエコスポンジや紙薪、また同法人の生活介護事業所「樹林」で製作しているエコボットの材料などに展開しています。毎日のウォーキングも欠かさずに行い体力の増進にも努めています。法人理念にかける信頼関係を大切に、人と人が結び付き、信頼し合いながら生きていくこと、また、将来を見据えて、どのような支援が必要なのかを考えながら職員と利用者が毎日一緒に過ごしていきます。

いろいろあるよ

茨城県自閉症協会 50周年記念事業

ギャラリーと 福祉事業所販売会

1/10-1/12の3日間！曜日ごとに いろんな福祉事業所が販売会を開催するよ

みんな来てね お待ちしております



茨城県自閉症協会 50周年記念事業

どんな障害があっても受け入れる そんな福祉施設をつくりたかったのです

表現と仕事 一人ひとりを大切にすること

2025 1/10 11 12

作品展示・販売 10:00-16:00 (休所長発表会) 10:30-19:00

MitoriO 工房集 作品展 水戸市民会館 HERALBONY 京成百貨店 同時開催 1/12のみ 水戸芸術館

お問合せ 茨城県自閉症協会 E-mail: asibaraki@yahoo.co.jp

1/12 (日) 同時開催 「いまここで起きている」シンポジウム・ワークショップのお知らせ

障害者芸術文化活動助成支援事業 茨城県・北関東ブロック広域センター及び、NPO法人エイブル・アート・ワークショップ(主催)のシンポジウム(水戸市民会館)、ワークショップ(水戸芸術館)については、ホームページまたはチラシをご覧ください。

就労支援施設オオダラワークス

販売品 手作り雑貨、手作り焼き菓子



水戸市開江町にある就労継続B型事業所、就労支援施設オオダラワークスです。手作り雑貨、焼き菓子等を販売させていただきます。

社会福祉法人 心の和 心[Shin]

販売品

ハーブ染めのハンカチ、革ひもを編んで作ったキーホルダーやネームストラップ、麻ひもを編んで作った干支ストラップ、抗菌毛糸を使ったアクリルたわしなど、さまざまな製品を製作しています。



社会福祉法人心の和では、『人と人の絆を大切に、心が和める環境づくり』を目指して活動しています。心[Shin]では、生活介護、就労継続支援B型の多機能型事業所として、無農薬、有機肥料での野菜作り、自主製品づくり、草取りや掃除、袋入れや布たたみなどの内職等さまざまな作業を行いながら日中活動をしています。

ギャラリー

1/12 10:30-11:30

展示空間の中で開催 申込なしの先着順です

みぬま福祉会・工房集の職員の方々をお招きし、作品が生まれる背景や環境、社会とのつながりについてお話を伺います。みぬま福祉会は、「希望する人が誰でも利用できる施設」を目指し、重度の障がいを持つ方や他の施設で受け入れが難しい方を支援してきた福祉事業所です。そのような環境の中で、どのように表現活動を進めてきたのか、また展示された作品がどのように生まれたのか、具体的な取り組みや背景について深くお話しいただきます。

\* 質問の時間もございますが、時間によってはすべてお受けできない場合もあることをご了承ください



1月18日 土曜日  
Saturday

### 社会福祉法人やまびこの里福祉会 かしの木パン工房

販売品



\*商品写真については当日の販売商品と異なる場合がございますことをご了承ください。

「かしの木パン工房では、ひとりひとりが自信を持って行える作業の取り組みをしています。また販売を通して社会と繋がり、作る事の楽しさを支援しています。

### 社会福祉法人ユーアイ村 ユーアイファクトリー

販売品

■オリジナルブローチ①  
利用者さんが得意な作業(羊毛フェルト刺し・刺繍)がギュッと凝縮されています。



■アートTシャツ②  
利用者さんのイラストを基に作成しています。隔年で施設で開催している「Tシャツアート展」でも人気グッズです。



■クロスステッチエコバック③  
今年度から新しく始めた事業、ご当地フォント「ミトフォント」を使用したエコバックです。



ユーアイファクトリーは水戸市にある生活介護施設です。施設の運営理念は「認め合う、伸ばし合う。一人ひとりが主人公になれる場所。」です。今回のアートグッズ販売もその理念に基づいた活動の一つです。彼ら彼女らの作り出すものは、何も狙っていません。こうしたらすごいか、こうしたらウケるんじゃないかという思いは、おそらくありません。気の向くまま、心の欲するままにモチーフが生まれ、作るという行為をとおして、自分の感覚や倫理、こだわりを合致する心地良さをとことん追求しているように思います。そうした結果の作品です。その気持ちを「認め合い」・利用者和我々スタッフと共に「伸ばし合う」、そんな施設を目指して日々活動しています。

1/10・1/11  
2日間販売

### 障害福祉サービス事業所 たけのこ

販売品



私たちは多機能型の障がい福祉サービス事業所を運営しており、たけのこ(生活介護)やたけのこワークス(就労継続支援B型)、たけのこホーム(共同生活援助)、農福連携に特化した、たけのこアドバンス(就労継続支援B型)といった事業所があります。手芸作業や農福連携作業の他に、水戸市名産品のわら納豆のわら苞を作っています。当日はかわいらしい手芸品を販売します。ぜひ、いらしゃってください！

1月10日 金曜日  
Friday

### 一般社団法人 ハッピープロジェクト ワークセンターステラ

販売品

ジャム、黒ニンニク、乾燥野菜、ビーズ製品など

行方市にある就労継続支援B型事業所「ワークセンターステラ」です。23名の利用者で、毎日楽しく笑顔で作業に取り組んでいます。皆さんで頑張って作り上げた製品の数々！！ぜひご覧ください。

1/10・1/11  
2日間販売

### もっときらきら

販売品

手作り品販売/フリーマーケット雑貨

ひまわりのお家が認可外保育施設から現在の認可保育園になるまで約30年。

当初からインクルーシブ保育を取り入れる。保育事業と学童保育、そして児童デイサービス・放課後等デイサービスへと事業を拡大。

子育てに苦しむ保護者の悩みを話せる場所を求める声に応えて2009年、『キラキラ療育教室』を開始。個性的な子どもたちとその保護者が定期的集まる。(14年でのべ600家族が参加)

専門家を招いて子育て支援講演会やミニ講座を実施してきた。当時幼児だった子どもたちが成人し教室に参加していた保護者がペアレントメンターとなり現在はキラキラ療育教室のファシリテーターを担うようになる。

2022年秋、『もっとキラキラ準備会』を立ち上げる。2023年秋、『もっとキラキラ』に名称変更。

保育士、保護者、ひまわりのお家に関わってきた様々なメンバーで構成。

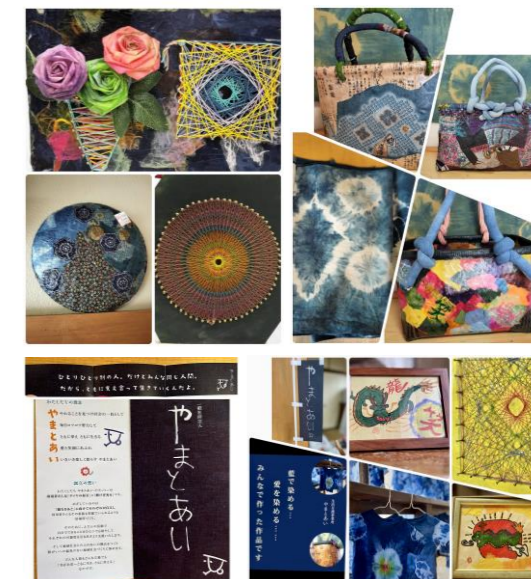


1/10・1/11  
2日間販売

### 生活介護事業所 やまとあい

販売品

藍染の布巾やTシャツ/一閑張の手提げひのきろうずと糸かけのコラボなど取り扱っております。



創立の想い  
わたくしたち やまとあいのモットーは利用者さんhじゃ「ダイヤの原石」=「磨けば光る」です。めざしているのは「親なきあと」に向けてそれぞれが自立し利用者さんもその家族も笑顔でいられるような居場所づくり。そのために、ふだんの活動で自分でできることをひとつでも増やしてそれぞれの可能性を引き出すよう支援いたします。そして地域社会とのふれあいの機会をつくり障がいへの偏見のない地域社会づくりに努めます。どんな人間もどんな立場でも「共存共栄～ともに生き、ともに栄える」なのです。

### 水戸市社会福祉協議会 のぞみ・はげみ・みのり

販売品

縫製品(のぞみ)  
焼菓子;クッキー・スコーン等(はげみ・みのり)

水戸市社会福祉協議会では、就労支援施設で商品を製造しています。是非お立ち寄りくださいませ

- ①身体障害者就労支援施設のぞみ《就労継続支援B型》
- ②知的障害者就労支援施設はげみ《就労継続支援B型》
- ③知的障害者就労支援施設みのり《就労継続支援B型》